

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
永井 良三
堀江 孝至

〈編集委員〉

和泉 徹
小川 聡
小室 一成
巽 浩一郎
橋本 修
平山 篤志
福田 恵一
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
大江 元樹
北風 政史
小山 信一郎
中沢 潔
(五十音順)

今回の特集は心血管疾患の最大のリスク因子とも言われる糖尿病を取り上げた。これまで多くの糖尿病治療薬が開発され、その心血管イベント減少への効果が検証された。UKPDSは、厳密な血糖コントロールでも有意な心血管事故の減少がもたらされず、最近のACCORDやADVANCEでは積極的な血糖コントロールは心血管イベントを減少させず、かえって死亡を増加させることも示され、同時に厳格な血糖コントロールによる低血糖が問題視されるようになった。このように心血管イベントの低下には、HbA1cの低下を目標とするだけでなく、食後高血糖を抑制すると同時に低血糖を防ぐという質の向上を図る血糖管理が重要であることが明らかになってきた。このようなコントロールをする薬物として注目されているのがインクレチンである。腸管から食事とともに分泌されるGLP-1がインスリン分泌を刺激しグルカゴンの分泌を抑制することで、食後の高血糖を是正するだけでなく、血管内皮機能改善効果などもあることが分かってきた。これまでインスリンをはじめとして多くの糖尿病治療薬があったが、 α グルコシダーゼ阻害薬以外には心血管イベントの抑制を示した薬剤はなかったが、インクレチンは心血管イベントを抑制する糖尿病治療薬であることが期待されている。さらに、低血糖を来す可能性が極めて少ないことから非糖尿病専門医や軽症糖尿病患者には使用しやすい。その点からも、Primary Physicianにとっても使いやすい薬である。一昔前に、脂質コントロールに難渋していた時代に、スタチンが現れ大きく治療が変わったように、新しいインクレチン製剤は糖尿病治療を変革する可能性がある。今後も発表される大規模試験の結果に注目してゆくことが必要である。

(平山篤志)

呼吸と循環(第61巻 第1号)

2013年1月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,835 円(本体 2,700 円+税 5%)

2013 年年間購読料
 冊子版 32,400 円 冊子+電子版/個人 37,400 円
 冊子+電子版/共有 42,300 円
 電子版/個人 32,400 円 電子版/共有 37,300 円
 (税込, 送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。